

吹田市勤労者福祉共済運営委員会（会議録）

- 1 日 時 平成26年 7月24日（木） 午後1時30分～
- 2 場 所 吹田市役所 高層棟4階 特別会議室
- 3 出席者 安部委員・大谷委員・大庭委員・沖田委員・岸原委員・  
橋本委員・平井委員・湯川委員・中野委員
- 欠席者 安藤委員・大橋委員・坂本委員・松本委員
- 事務局 岡本次長・高島参事・安井主査・上田主査・橋本
- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 0名
- 6 議題 (1) 平成25年度事業及び決算報告について  
(2) 共済40周年記念事業について  
(3) その他

【 平成25年度事業について事務局より説明 】

会 長 : 事務局からの説明についてご質問、ご意見があればお願いします。

委 員 : 貸付金の金利については、当初から変わっていないのでしょうか。

事務局 : 6%から変わっておりません。  
ただし、災害資金と傷病資金につきましては、無利子です。

委 員 : U S J のアカウントクーポンは年間パスポートに使えないのでしょうか。

事務局 : お一人様 500 円のアカウントクーポンを年間 10 枚までお渡ししておりまして、窓口での購入に限り、年間パスポートの購入の際にもご利用いただけます。ただし、インターネットの購入の際にはご利用いただけません。  
決定ではないのですが、U S J からは、アカウントクーポンの廃止も検討していると聞いております。次年度以降がどうなるか決定しましたら報告させていただきます。

委 員 : ハリーポッター人気で強気になっているのですかね。

事務局 : このアカウントクーポンが始まった当初の目的が、U S J を広く周知したかったという経緯があり、その目的は達成できたので、今回見直すことになったと聞いております。

委 員 : 貸付基金についてですが、6%の貸付金利息については、どちらに入るのでしょうか。

事務局 : 利息については、市の雑入に入ります。  
貸付金の原資 1,000 万円については、掛金ではなく、市から繰り入れているものです。そのため、利息については、市の雑入に入ります。

委 員 : わかりました。この 1,000 万円は掛金ではないのですね。

委 員 : 全体収支が年々赤字で減っていますね。

事務局 : このままいけば、繰越金はなくなります。

委 員 : 掛金を上げる話になるのでしょうかね。

事務局 : 今後の運営委員会の課題になるかと思います。  
繰越金が 2,000 万円を超えてあまりに多いということで、掛け金を 700 円に引き

下げた時にも、将来は見直す時は来ると想定はしていました。また、今年は周年事業を実施すると運営委員会で決定しましたので、さらに繰越金の減りは加速するかと思います。

委員：昔、600円から800円に上げるときは2～3年かかりましたね。下げるのは簡単でしたが。

事務局：800円に掛金を上げたときは、条例改正もあり、より時間をかけて審議をしました。ただ、次に掛金を上げる話になった際には、800円より多く掛金を上げないのであれば、条例改正をする必要はないので、2～3年かかるということはないかと考えます。

#### 【共済40周年事業について事務局より説明】

実施時期、対象者、記念品及び封筒デザインなどについて説明

(実施時期については、前回の運営委員会で10月発送としていましたが、9月30日付の被共済者を対象とし、11月発送にする)

会長：事務局からの説明についてご質問、ご意見があればお願いします。

委員：クオカードは消費税8%になったことで値上げになっていないのでしょうか。

事務局：1,000円のクオカードについては、1,000円にプラス40円がかかります。市の契約検査室というところに発注を依頼するのですが、入札によって金額が下がるのか、検討していただいているところです。契約検査室では、これまでクオカードを購入したことがないので、取り扱い業者についても検討してもらっているところです。

委員：これは、封筒も込みの値段ですか。

事務局：封筒も込みですが、印刷は事務局でするので、その費用は含まれません。封筒に封入して納品してもらい、シールでキョーサイくんのデザインを貼る予定です。

委員：被共済者人数が当初より増えていますが、大丈夫ですか。

事務局：予算は2,300人と多めに見込んでいます。

事務局：前回までの、運営委員会では共済発足時期に記念品を発送しようと検討しておりましたが、本来の周年事業の趣旨に立ち返って事務局で考えたところ、共済発足が昭和49年10月1日ということで、丸40年を迎える本年9月30日の被共済者の方を対象にクオカードを発送したいと軌道修正いたしました。

会 長 : 発送時期について、皆様いかがでしょうか。

委 員 : いいと思いますよ。

会 長 : 他の皆様もいかがでしょうか。

#### 異議なし

会 長 : それでは、その方向で進めてください。  
ほかに質問やご意見はございませんか。無ければその他に入りたいと思います。

#### 【その他について事務局より報告】

ソフトボール大会の参加者減少について報告

会 長 : ソフトボール大会について、今後どうするか、また、それに代わるもので何かありますでしょうか。

事務局 : 必ずしも、ソフトボール大会をやめるかやめないかの2択というわけではなく、隔年や、5年後といった方法も考えられるかと思います。これまで、ソフトボール大会は、共済加入事業所の交流を目的の1つとしていました。

委 員 : グラウンドを取るのも大変ですよ。

事務局 : 来年度以降は万博がにぎわう予定ですので、駐車場に入れられない等の問題も考えられるため、会場の変更も検討していかなくてはならないかと思います。

委 員 : 私はしないですが、カラオケ大会はいかがですか。好きな方多いですよ。  
グラウンドは、学校のグラウンドも、市民グラウンドも難しいですよ。苦勞の割に、参加チームが少ないのは割に合わないですよ。

事務局 : 参加いただいている方は、毎年、楽しみにしていただいて、会社の交流になっているようです。ただ、1~3人の事業所が多いので、なかなか参加しにくいようです。  
少人数で参加しやすい魅力的なイベントがあればなど。

委 員 : 2~3人なら、ボウリングもいいですよ。

事務局 : 過去にボウリングもしていましたが、参加者が減ってなくなりました。

委員 : ボウリングなら、関大前のフタバボウルくらいしかないですよ。

会長 : ソフトボール大会はこれまで長い歴史もあり、楽しみにしている方もいらっしゃるのであれば、募集はし、集まらなければ中止でもいいのではないのでしょうか。

委員 : 4チーム集まらなければやめるのでいいのでは。

委員 : 何時間ぐらいしていますか。

事務局 : 4チームの場合は、朝の9時から13時ごろまでです。トーナメント制です。その後、各会社親睦会をしているようです。

委員 : わが社は毎年参加しておりますが、みんな本当に楽しみにしています。社員が一丸となって、親睦を深められます。4チームなければ、中止で私も納得できます。さすがに、3チームでは大会にならないでしょう。

事務局 : 福利事業のメニューを見ていただくと、事業所単位で利用できるものは、健診や宿泊補助くらいです。多くは、個人参加のメニューになっており、ソフトボール大会は、事業所単位で親睦を深められる機会の一つとして、事務局としても大事と考えていましたが、参加団体が年々減っており、今後福利事業として実施する際の基準を整理いただけたらと思います。

委員 : 1社単位で参加できない場合、合同チームなどで、間口を広げることにはできませんか。5人以上で申し込んでとか。

事務局 : 過去には、合同チームでもOKと募集していましたが、全くなかったので、ここ数年はしていませんでした。今回は、また、大きくPRして募集したいと思います。

委員 : リーグ制にしたら、いっぱい試合できていいのではないのでしょうか。

事務局 : ただ、試合数を増やすと、グラウンドの使用時間、審判の拘束時間が長くなり、費用がかかります。参加チームが少なく、参加費の歳入が少ない中で、ソフトボール大会は歳入と歳出のバランスが他の事業に対して突出しています。参加者負担に対して、掛金での負担が多いです。

会長 : それでは、ソフトボールは今後も続けていくということで、ただ、集まらない場合はしないということでいいですね。

それでは、本日の案件につきましては、すべて終了いたしましたので、以上をもちまして、本日の運営委員会を閉会させていただきます。